みなさんの「地域づくり」の活動を募集します

第27回

FUTURE CREATION 2026

中部の未来創造大賞

「中部の未来創造大賞」は、住民、NPO、企業、学校、行政等が取り組んでいる地域づくりの活動を募り、表彰し、広く一般に紹介することによって「多様な主体による協働」によるこれからの新しい中部の「地域づくり」に役立てていくものです。

多様な主体による協働とは

住民、NPO、企業、学校、行政等の多様な主体が協働し、従来、手の届かなかった広い領域まで活動を広げ、地域経営や地域課題解決のシステム構築に向けた活動環境整備を行う考え方です。

募集中

令和8年
8月31日(月)
締切

クリエイティブな仕事

イノベーションの創出

ネットワークの活用

様々な人の活躍・共生

共助・参加型によるデザイン

防災

地域の魅力向上

自然・歴史・文化・芸術等の魅力創出

SDGsの達成

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

第26回の大賞活動

KURURA制作実行委員会

KURURA完成発表会

地域情報誌制作を通じた「ひとづくり」からはじまる「まちづくり」～COLOMAGA伊豆市版【KURURA】制作活動～

「こどもローカルマガジンプロジェクト」、略して「COLOMAGA(コロマガ)」。
一言で言えば、「地域の小中学生が、自分たちが暮らすまちを5感を使って取材し、文章、イラスト、写真を作成。プロがデザインして地域情報誌を作成する活動」ですが、単なる情報誌制作ではなく、様々な工夫やしかけをすることで、地域の課題解決の一助となり、関わったこどもや地域に多くの影響をもたらします。
2013年に活動がスタートした静岡県伊豆市では当時「若年層の人口流出」という課題がありその根底には「シビックプライド(地域への愛着)の低さ」が伺えていましたが、この活動に参加していた子どもたちには地域愛が生まれ「将来伊豆市に住みたい・働きたい」というマインドが育っています。実際に活動初期から参加し、高校生・大学生になっても役割を変えながら参加していた子どもが伊豆市に戻って就職する事例も現れ始めました。
さらに、・創造力、想像力、発信力を育む　・自己肯定感、自己効力感の向上
・学校と家庭以外の居場所(サードプレイス)の創出　・子どもたちの活動を通じて地域の大人たちの意識も変わる
・地域を知りコミュニティ、ネットワークが形成されることで防災時の備えになる　など、多様な効果が生まれています。
また、「自分たちの地域でもやってみたい」と徐々に広がって、現在は長野、山梨、愛知、東京等全国約20地域で実施されています。さらに拡がって各地の地域課題解決の一助となれば幸いです。
ご興味ある方はお声がけください。→https://www.colomaga.jp/#contact

応募方法等詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.ckknet.jp/chiiki/index.html#mirai

主催／**中部の未来創造大賞推進協議会**

国土交通省中部地方整備局、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、静岡市、浜松市、名古屋市、中日本高速道路(株)名古屋支社、名古屋高速道路公社、(独)水資源機構中部支社、日本下水道事業団東日本支社東海事業部、(独)都市再生機構中部支社、(一社)中部地域づくり協会
後援／(一社)中部経済連合会、(株)中日新聞社、(公社)土木学会中部支部、(一社)日本建設業連合会中部支部、(一社)建設コンサルタンツ協会中部支部、(一社)長野県建設業協会、(一社)岐阜県建設業協会、(一社)静岡県建設業協会、(一社)愛知県建設業協会、(一社)三重県建設業協会

中部の未来の創造大賞では、中部圏長期ビジョン※の実現に寄与する人（QOLの向上）を重視した魅力ある地域づくりなどの活動を募集します！

QOL（Quality of life）…地域と生活に対する個人の満足度

1 住民、NPO、企業、学校、行政等が工夫して取り組んでいる地域づくりの活動で、以下に該当するもの

- 人を惹き付け、選ばれる地域づくりをするもの
- 人が豊かに過ごせる地域を共助・参加型でデザインするもの
- 生活を楽しくする自然、歴史、・文化、芸術等の魅力を感じることができる地域づくりをするもの
- 子供が生まれ、女性、若者、高齢者、外国人等様々な人材が活躍・共生できる地域づくりをするもの
- クリエイティブな仕事、イノベーションが生まれる地域づくりをするもの
- SDGsの達成など世界的課題にチャレンジする地域づくりをするもの
- ネットワークの活用で、一体となって成長し、隅々まで豊かさを供給するもの

2 災害時の人命救助、復旧活動や防災に関するもの

※中部圏長期ビジョン

■第26回（令和7年度）の主な受賞活動

「何もしない合宿」を通じた日常の関係づくりと地域循環の創造
裾野市東地区おやじの会

優秀賞活動

小さな拠点「しきしまの家」から始まる山村の未来
しきしまの家運営協議会

中日新聞社賞活動

海洋環境保全×地域共助モデル事業
NPO法人 MORE企画

中部経済連合会賞活動

応募方法

●応募用紙に必要事項をご記入のうえ、下記の提出先まで電子メールにて送付してください。
●電子メール送付不可の場合は、郵送提出してください。（応募資料は返却いたしません）

https://www.ckknet.jp/chiiki/index.html#mirai

応募条件

●長野、岐阜、静岡、愛知、三重の5県内における活動を対象とします。
●自らが参加している活動であり、特許・著作権またはプライバシー等の権利を侵害しないものに限ります。
●資格、年齢等は問いません。
●再応募ができます。（但し、これまでの「中部の未来創造大賞」にて大賞を受賞された活動は除きます）

応募締切

令和8年8月31日（月） 消印有効

選　考

●学識経験者等からなる表彰委員会により選考します。
●必要に応じて面談等を行います。

賞

●大　賞…1件　　［賞状、盾、賞金30万円］
●優秀賞…3件程度［賞状、賞金10万円］
●特別賞…中部経済連合会賞、中日新聞社賞
　＊第25回「中部の未来創造大賞」から大賞（10万円→30万円）及び優秀賞（5万円→10万円）に賞金をアップしました。

第26回表彰式の模様

提出先

中部の未来創造大賞推進協議会事務局
〒460-8575 名古屋市中区丸の内三丁目5番10号名古屋丸の内ビル8F　（一社）中部地域づくり協会 業務管理部業務課宛
TEL 052-962-9455　FAX 052-950-1178　E-mail mirai@ckk.or.jp

※受賞後3年間は受賞活動の後援、推薦（他機関が募集する賞や助成への推薦）を行います。（協議会への申請と確認が必要です。）
※個人情報等については、当協議会が行う中部の未来創造大賞以外には使用いたしませんが、受賞された応募案件につきましてはホームページ・パンフレット等で、団体名、住所、電話番号、FAX、URLを公開いたします。前述をご了承の上、ご応募下さい。

6月上旬 募集開始 ▶ 8月末 募集締切 ▶ 9月～10月 事前調査 ▶ 11月～12月 現地調査 ▶ 12月～1月 審　査 ▶ 2月 表彰式

FUTURE CREATION 2026
中部の未来創造大賞
主催／中部の未来創造大賞推進協議会

中部の未来創造大賞 で 検索

■問合わせ先
中部の未来創造大賞推進協議会事務局
一般社団法人 中部地域づくり協会 業務管理部
TEL (052)962-9455　E-mail mirai@ckk.or.jp